購読申込みは 〒108-0014
株式会社 水産タイムズ社
東京都港区芝5－9－6
電話 03（3456）1411
FAX 03（3456）1416
年間購読料33,396円
（税別30,360円）

水産タイムズ
THE SUISAN TIMES
ホームページ http://www.suisantimes.co.jp/
Eメール suisan@suisantimes.co.jp

2021年（令和3年）
11月15日（月）
第4874号
毎週月曜日発行

ニッスイ

新長計策定に向け全国集会

全国漁港漁場協会

地域と水産庁が意見交わす

3月閣議決定へ 後半戦迎える

全国漁港漁場協会（橋本牧会長）は新漁港漁場整備長期計画の策定に向けた全国集会を10日、都内で開催した。「夢と活力のある漁港漁村を次世代へつなぐ」をテーマに据え、水産庁と意見を交わすとともに提言を承認した。来年3月の閣議決定をめざし、新長期計画の検討は後半戦を迎えている。

全国の関係者が漁港漁港整備の推進へ団結した

橋本会長

新型コロナウイルス感染防止のため、北海道函館市で開催予定となっていた第71回全国漁港漁場大会を2年連続で延期し、その代替集会として開いた。全国から関係者約250名が参加した。

現行の長期計画策定から5年の間に、水産業、漁港漁村を取り巻く環境は大きく変化している。橋本会長は開催挨拶で「変化への対応策を新たな長期計画に盛り込むための重大な局面を迎えている。令和4年度予算の獲得に向けても、ポストコロナに向けた物流の改善・充実や"海業"振興による漁村の賑わい、藻場干潟の保全による漁場生産力の回復、自然災害への対応といった喫緊の課題について意見を交わしたい」と全国集会の開催趣旨を説明し、水産業の成長産業化と豊かな漁村を基盤から支える漁港漁場整備の重要性を訴えた。

衛藤議連会長

来賓挨拶では水産庁の神谷崇長官が金子原二郎農林水産大臣、大日本水産会の長岡英典常務が白須敏朗会長の祝辞をそれぞれ代読した。特別国会の終了後に駆けつけた自民党漁港漁場漁村整備促進議員連盟会長の衛藤征士郎衆議院議員は「緊急性の高い諸施策が盛り込まれる令和4年度予算は、新たな長期計画を着実に実行する上で極めて重要な意味を持つ。予算獲得に向けて、議員連盟として最大限努力する」と誓った。

意見交換で地域ニーズを把握

新長期計画策定に向けた水産庁との意見交換では、漁港漁場整備部の田中郁也計画課長が漁港漁場整備の進捗状況と、次期長期計画の構成案について説明した。

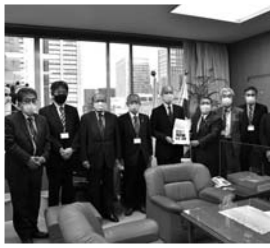
全国7ブロックの協議会から▽地球温暖化による海洋環境の変化に対応した漁場づくり▽高度衛生管理施設による輸出促進▽漁港の静穏水域を活用した養殖の推進▽低気圧・台風への対応▽漁村の衰退▽漁船の大型化に対応した岸壁整備―などの意見や要望が挙げられ、矢花渉史漁港漁場整備部長ら水産庁幹部が回答した。

意見発表では鹿児島県枕崎市の前田祝成市長が「枕崎漁港における高度衛生管理化と漁船大型化への対応」、水産庁の横山純整備課長が「五島西方沖地区フロンティア漁場整備事業の概要と効果」と題して説明した。

夢と活力のある漁港漁村めざし提言

意見交換と意見発表を踏まえ、「新たな漁港漁場整備長期計画の策定と漁港・漁場・漁村・海岸整備の促進に関する提言」を承認した。水産業・漁村を巡る課題を克服し、魅力ある水産業と夢と活力のある漁村を次世代につなぐために、時代のニーズに合わせた漁港漁場漁村海岸の整備が将来にわたり行われることを求める。

集会終了後には財務省と農林水産省へ要請を行った。農水省では神谷長官、矢花部長ら幹部へ提言を手渡した。


神谷長官（中央）に提言を手渡した

今週の紙面

MELへの期待高まる 2

日本水産資源保護協会はMEL認証取得の認証証書授与式を8日開催した。生産段階認証2件、流通加工段階認証9件、計11件の認証取得企業・団体の代表者が出席し、認証取得後の抱負を語った。

フォトルポ
シーフードショー 3

熱気あふれる3日間の様子を写真で紹介する。

フグ普及へ料理人集結 4

NPO法人ふぐ食応援大使の会は設立1周年を記念し、設立披露イベントを上野精養軒で8日開催した。

令和新時代 ひと

オーストラリア大使館商務部 参事官（商務） マレイ・スペンス氏

2016年にメルボルンに戻る前は、東京を拠点にいくつかの外資系企業のゼネラルマネージャーなどを歴任。17年にオーストレードに入庁。ビクトリア州メルボルン出身。

管理の厳しさはトップ級

2017年にオーストラリア貿易投資促進庁に入庁し、貿易投資部でシニアアドバイザーとして活躍。今年4月からオーストレードの参事官（商務）に就任し、日本でアグリビジネスや食品に関する戦略を担当している。25年以上にわたり日本を含む北東・東南アジアで暮らしており、日本語や中国語も堪能。

オーストラリア大使館商務部はこのほど開催された「ジャパン・インターナショナル・シーフードショー」に約20年ぶりに出展。環境に配慮した持続可能な方法で漁獲・養殖された高品質なオーストラリア産水産物を紹介した。

「クリーンでグリーンな環境で育ったオーストラリアの水産物は高品質。マグロやサーモンなど、すでに日本でよく知られている魚もいるが、ほとんど知られていない魚も多い」と今後の輸出拡大に期待する。

同国の水産業はFAO（国際連合食糧農業機関）のガイドラインに準拠しながら、各州が規制を設けて徹底管理している。

「オーストラリアの厳しい漁業管理は世界でもトップ5に入る」

オーストラリアと言えばビーフやラム肉などのイメージが強いが、健康志向の人が増え、シーフード人気が高まっているという。

「オーストラリアでも寿司などの和食が人気。また、スキーができる北海道を筆頭に、日本へ観光に行きたい人は増えている」

日本政府は訪日観光客を6000万人にする目標（2030年）を掲げている。「持続可能で品質の良いオーストラリアの水産物を供給することで、日本の観光業を支えていきたい」と語る。

コロナ乗り越え開催 シーフードショー盛況

昨年より多い１万人以上が来場し、熱い商談を繰り広げた

第23回「ジャパン・インターナショナル・シーフードショー」（主催・大日本水産会）が8～10日、東京・江東区有明の東京ビッグサイト南展示棟で開催された。約1年半に及ぶコロナ禍で深刻なダメージを受けた水産業界をサポートするため、国内外の水産物や関連商材を幅広く紹介し、生産者と需要者に出会い・情報交換の場を提供した。

出展者数は約380社・約600小間で昨年の300社・427小間から拡大した。来場者数は1万1125人となり、9426人にとどまった昨年より増加した。

大手水産会社の極洋は、グループ会社が四国で養殖しているブリ、マダイ、シマアジやクロマグロを握り寿司にして来場者に提供。外食やテイクアウトに最適なメニュー例も紹介した。東洋水産はコロナ禍の家飲み需要に最適な「熟成鮭のちゃんちゃん焼き」「赤魚煮付け」「魚介と野菜のアヒージョ」などを提案した。

例年は鏡割りやテープカットでオープニングとなるが、今回は主催者（白須敏朗会長）、出展者代表（極洋・井上誠社長）、八神純子さんの応援ソング「翼」をビデオメッセージで上映。緊急事態宣言解除後、コロナは収束傾向にあるものの、東京都、東京ビッグサイトによる指針を踏まえ、昨年と同様に検温や手指消毒などの衛生対策を徹底した上で開催した。

（3面にフォトルポ）

「信頼と誠実」
守谷エレベータ

守谷輸送機工業株式会社
http://www.moriya-elevator.co.jp
☎045（785）3111（代）

日かま協 値上げに理解求める

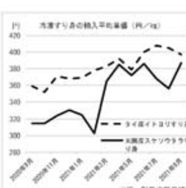
「スリミ・包材が軒並み高騰」

日本かまぼこ協会（下村全宏会長）は原料のスリミや包材など製造コストの著しい高騰に対し、製品価格の改定に理解を求める声明を9日発表した。

蒲鉾、ちくわなど魚肉ねり製品の製造コストが急騰し、包装材料費、物流費や人件費の上昇も追い打ちをかけている。

製品の値段（小売価格）は上がらない状況が続く中、コスト高騰に耐えられない全国のメーカーは採算の悪化に苦しんでおり、同協会は「自助努力によるコスト圧縮は限界に達し、価格改定をせざるを得ない状況」と訴えている。

魚肉ねり製品の主原料となる冷凍スリミの大部分は輸入に頼っているが、最大の供給源の米国産スケソウスリミは、輸入平均単価が今年3月に365円／kg（前月比60円高）に跳ね上がり、その後7カ月連続で前年を上回っている。



日本かまぼこ協会が作成

一方、アジア産スリミ主力のタイ産イトヨリスリミも昨年11月から急騰。今年6～9月は13年ぶりに400円／kg台をつけた。世界的なスリミ需要増に対して供給が少ないため、輸入に頼る全国のメーカーは高値での調達を余儀なくされている。

スリミ以外の副原材料も値上がりしている。大豆の輸入平均単価はこの1年で約1.6倍に上昇し、これに伴って食用油や大豆タンパク質も再三にわたって値上げしている。

7年ぶりの原油高値も製造コスト高騰に拍車をかける。原油の輸入平均単価はこの1年でほぼ2倍に高騰。原油がベースの燃油、電気、食品包装資材、配送費などが軒並み値上がりし、製造コストを押し上げている。

小売価格は20年間、同水準で推移

これに対し、魚肉ねり製品の小売価格は長い間、ほとんど上がっていない。東京都区部のデータで20年間（2001～20年）の推移をみると、小売価格は20年前と同水準となっている。

2008～09年に漁獲量の激減によって米国産スケソウダラスリミの価格が高騰した際に値上げされたことがあるが、「2008年のリーマンショック直後の原油高騰と、現在の状況が酷似している」（同協会）。

メーカーの費用負担が増え、利益が圧迫されている現状に対し、協会では「コストの高騰を転嫁できなければ、事業継続が困難。量目調整ではこの苦境は乗り切れない」とねり製品業者の窮状を訴えている。

水産・食品とも増収増益

マルハニチロ

マルハニチロ（東京都江東区、池見賢社長）の2022年3月期第2四半期（4～9月）は、売上高が4122億円で前年同期比5・2%増、営業利益は124億6000万円で21・6%増となった。経常利益は138億5600万円で17・0%増、四半期純利益は94億4700万円で165・8%増。

今年度から「収益認識に関する会計基準」等を適用し、会計基準等を遡って適用した後の数値で前年度と比較・分析。「水産資源」「加工」「物流」の3区分に変更した。

水産資源事業は売上高2505億円（前年同期比6・0%増）、営業利益61億600万円（同54・1%増）。

漁業ユニットはニュージーランドでコンテナ不足による積み出しの遅延、豪州の高収益商材・メロの繰越在庫減少が影響。養殖ユニットは外食・業務筋向け販売への影響が続いたが、マグロの販売数量増加とブリの相場上昇で赤字幅は縮小した。

水産商事ユニットはコロナ禍で伸長が見込まれた量販店、宅配、医療機関・高齢者施設向けに集中販売。各魚種の単価も上昇した。

荷受ユニットはコロナ禍で業務筋向けの高級商材の販売は芳しくないが、冷凍品の販売単価上昇と利益率の改善で増収増益。

海外ユニットは不採算事業であった北米の鮭鱒事業を撤退。欧州は販売会社への追加出資による子会社化で増収増益。アジアはベトナムの加工販売会社の買収により増収となったが、タイの生産工場がコロナの影響で工場稼働率が低下した。

内食需要継続で加工事業も堅調

加工事業は売上高1474億円（前年同期比4・8%増）、営業利益48億円（同11・9%増）。

家庭用冷凍食品ユニットは巣ごもり、内食需要の継続により米飯・食卓惣菜・グラタン類が伸長、弁当品の学校再開もあり増収増益となった。

家庭用加工食品ユニットはデザートが夏場の好天などで増収増益となったが、缶詰は前年の需要増に対する反動があり、フィッシュソーセージは価格競争の激化で販売が遅れた。業務用食品ユニットはコロナの影響が依然として残るものの、量販店惣菜、コンビニエンスストア、生協等の宅配向けが堅調に推移して増収増益。

物流事業は売上高74億1000万円（前年同期比5・0%減）、営業利益5億7500万円（同41・8%減）。コロナの影響で入庫数量及び保管在庫数量が減少。2021年4月の名古屋物流センター開業で減価償却費等が増加した。

蒲鉾の水野
みなとまち 塩竈の味。
魚の街に育まれた 職人の卓越した技と 厳選された上質の素材。

水野の揚蒲鉾
水野水産株式会社
本社／宮城県塩釜市北浜四丁目四番十四号 電話〇二二－三六四－八一五一
東京支店／東京都中央区築地三丁目十二番五号 電話〇三－五五六五－七九九七
蒲鉾の水野本店／宮城県塩釜市北浜一丁目六番三号 電話〇二二－三六一－一四一一
ホームページアドレス http://www.mizunosuisan.com

「鮮度」「美味しさ」「安全」「安心」「環境にやさしい」
それが私たちの『こだわり』です。
海と大地と人をつなぐ
ニチレイフレッシュ
水産事業部
〒104-8402 東京都中央区築地 6-19-20 ニチレイ東銀座ビル
TEL 03-3248-2204 FAX 03-3248-2134

ニチモウ

ますます多様化・成熟化する日本の食文化の中で、ニチモウは「浜から食卓へ」を合言葉にマーケットニーズに対応した調達・製品開発を行っています。
食品事業本部【主要取扱い品目】
すり身、タラバガニ、ズワイガニ、カニ関連商品
たらこ・明太子・魚卵加工品、北方魚・南方魚冷凍食品
魚惣菜（漬魚、煮魚、焼き魚）、ツナパウチ、具材その他加工品
ニチモウ株式会社
〒140-0002 東京都品川区東品川2-2-20（天王洲オーシャンスクエア）
TEL03-3458-4450 FAX03-3458-4557
●札幌 TEL.011(261)3103 ●仙台 TEL.022(726)5092
●名古屋 TEL.052(684)6331 ●大阪 TEL.06(6398)0755
●下関 TEL.083(222)3471 ●福岡 TEL.092(721)0999
食品事業本部第一営業部
南米をはじめとする世界の海で魚肉すり身の製造をニチモウの技術者が指導しています。多様で高品質な魚肉すり身を提供し、日本の豊かな「食」の実現に貢献しています。